

第37回

市民福祉講座

人生 100 年時代を迎え、社会環境も家庭環境もさまざまに変化しています。人は人との関わりの中で、一喜一憂しながら、さまざまな価値観を持って生きています。どう生きるかを問う意味で、

「一人ひとりが輝いて生きる」

をテーマに開催します

参加希望者は、赤穂市社会福祉協議会窓口（総合福祉会館 赤穂市中広 267 電話 42-1397）に

6月13日（月）から7月4日（月）の平日午前9時～午後5時にお申込みください。（定員になり次第終了）。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、行事を中止または縮小する場合があります。

会場：総合福祉会館

3階集会室

【3回シリーズ】

受講料 1,000 円

定員60名(先着順)

市内在住・在勤・在学者優先
事前予約制

第1回

7/9[土]

午後1時30分～

3時30分

「“豊かさ”って何？」

～時代の転換点を楽しく生きる～

元 NHK 解説委員

立教大学社会学部 兼任講師

後藤 千恵 氏

大分市出身。2 児の母。1988 年に NHK に入局。福岡放送局を経て、1993 年東京・社会部記者となる。ニュース取材・レポートのほか、「クローズアップ現代」「NHKスペシャル」などの番組制作に携わる。2006 年に解説委員として労働、福祉、社会保障、地域社会に関わるテーマ等を担当。

2021 年に同局を早期退職し、山口県に移住。在局時代の取材等で得た経験を活かし、一般社団法人や NPO 法人の理事等地域づくりに携わる一方、大学の講師として、自分達で地域を考えることの大切さを伝えている。



「インターネット・ゲーム依存とは？」

～成り立ちと対応～

神戸大学大学院医学研究科

デジタル精神医学部門 特命教授

曾良 一郎 氏

医学博士、精神科専門医・指導医。1982 年岡山大学医学部卒。単科精神病院での勤務を経て、米国国立衛生研究所にて薬物依存の研究に携わる。2002 年より東北大学医学部教授を経て 2013 年から神戸大学医学部教授。

専門は生物学的精神医学、精神神経薬理学。神戸大学医学部付属病院にてインターネット・ゲーム依存の専門診療を行い、デジタルメンタルヘルスの課題に取り組んでいる。



第2回

7/16[土]

午後1時30分～

3時30分

第3回

7/23[土]

午後1時30分～

3時30分

「女らしく男らしくより自分らしく生きる」

～ひとりひとりが生き生きと生きられる社会へ～

一般社団法人日本 LGBT 協会 代表理事 清水 展人 氏

1985 年、神戸市に長女として生まれる。幼い頃から性別の違和感に悩み、18 歳の時に性同一性障害と診断を受ける。21 歳の時に海外で性別適合手術を受け、帰国後裁判所にて、氏名・性別の戸籍変更を行い、戸籍上男性として生きはじめる。2012 年に結婚し、現在一児の父。

2016 年に一般社団法人日本 LGBT 協会を設立。テレビやラジオ、講演などを通して、性的マイノリティ（LGBT）の当事者や家族の支援活動を行う。著書に「今とこれからがわかるはじめての LGBT 入門」（主婦の友社）など。



主催／赤穂市社会福祉協議会

後援(予定)／赤穂市・赤穂市教育委員会・赤穂市自治会連合会・赤穂市民生委員児童委員協議会・赤穂仁泉病院
関西福祉大学